

十勝・上士幌町

移住定住・地域おこし協力隊で人口増

人口減少を食い止め都会の若者を呼び込む

上士幌町を身近に感じてもらうために、年に1度大阪・東京での北海道移住交流フェアなどや、オンラインで上士幌暮らしセミナーを実施しています。
生活体験や移住に関する窓口は、特定非営利活動法人上士幌こ

希望者へ無理のない
納得いく移住促進

令和5年11月16日、和寒町で以前より課題になっている移住定住・ふるさと納税について、先進地である十勝管内北部の上士幌町へ行政視察を行いました。



▲移住・定住などのパンフレットをわかりやすく作成し情報提供している

上士幌町 (平成22年～令和5年)

地域おこし協力隊定着率
56名中 21人 37%

現在の隊員数 19人

和寒町 (平成22年～令和5年)

地域おこし協力隊定着率
7名中 1人 14%

現在の隊員数 1人

地域おこし協力隊
任期後に定住

地域おこし協力隊は任期終了後、現在21人が住民として町職員や開業などで活躍されています。

ンシエルジユが運営し、地元の特産品のインターネット販売、ふるさと納税の受託事業も展開しています。
移住への不安を解消するための「ちよつと暮らし生活体験モニター」は、短期（利用期間が1週間から1ヶ月程度）と中長期（利用期間が1ヶ月以上から1年程度）あり、新築や社員寮を買い上げて改築し実施しています。

移住・定住促進 地域おこし協力隊、ふるさと納税は、本町が抱える少子高齢化、人材不足、財源確保など様々な問題を解決させるための重要な事業と捉え、精度を上げて取り組むべきと考えます。



▲ふるさと納税寄付金で事業化した自動運転バス運行

上士幌町の令和3年度ふるさと納税寄付額は15億円、平成20年度から令和元年度の合計で100億円を突破しました。
ふるさと納税の返礼品は約100種類あり、特に返礼品の9割を占める肉やアイス、チーズを酪農家が生産し6次産業化しています。

リピーターの多い、ふるさと納税で地域活性化

上士幌町…十勝北部。人口4,791人（令和5年10月末）高齢化率約35%。基幹産業は農業。